

# 京都大学高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点 (ASHBi)

## 単一細胞ゲノム情報解析コア (SignAC)

### 技術補佐員/教務補佐員 (時間雇用職員) 募集要項

2023年5月30日

京都大学高等研究院ヒト生物学高等研究拠点 (ASHBi) は文部科学省WPI拠点としてヒト生物学研究を推進しています。単一細胞ゲノム情報解析コア (SignAC) は、平成30年にASHBiのコアファシリティとして設置され、現在はASHBiのみならず、広く学内外のゲノム情報解析研究の支援を実施しています。また、新たな技術開発研究にも取り組んでいます。今回、ヒト生物学高等研究拠点では、単一細胞ゲノム情報解析コア (SignAC) 技術補佐員または教務補佐員 (時間雇用職員) 採用のため、以下の公募を行います。

#### 1. 職位:

技術補佐員または教務補佐員 (時間雇用職員)

#### 2. 採用人数:

1-2名

#### 3. 所属・勤務場所:

京都大学高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点  
606-8501京都市左京区吉田近衛町

#### 4. 資格等:

- NGSライブラリーの作成と評価など本職務に有益な分子生物学実験業務に従事した経験があること。
- 教務補佐員は、1に加え、生物科学または分子生物学の修士課程修了以上であること。

上記に加え、次のような方を希望します。

- 英語で書かれた実験プロトコルを読める方。(必須ではありません。)
- 学内外の他グループ研究者とも連携、協調して業務に従事できる方。

#### 5. 着任時期:

2023年7月1日以降 (応相談)

#### 6. 任期・試用期間:

2023年7月1日以降 (応相談) ~ 2024年3月31日まで  
(雇用期間終了後、評価により年度更新の場合あり。最長 2028年3月31日まで。)

試用期間: なし

## 7. 勤務内容:

ヒト生物学高等研究拠点(ASHBi)単一細胞ゲノム情報解析コアは、さまざまな生体サンプルから、単一細胞レベルでのゲノム・エピゲノム情報を取得する最先端技術の開発および提供を使命としています。本職務では、単一細胞ゲノム情報解析コア担当教員指導の下、次世代シーケンサーおよびロングリード型シーケンサーによるゲノム・エピゲノム・トランスクリプトーム解析(生体試料調製、ライブラリーの構築と評価、シーケンスラン解析)に取り組んでいただく予定です。その他、ASHBi SignAC 管轄の共通機器の管理補助業務、および関連する研究プロジェクトに係る連絡・調整、実験データ解析、国内外の研究機関との共同研究事業の補助を遂行いただきます。

## 8. 勤務形態:

週30時間、5日勤務(勤務日数・勤務時間・勤務時間帯等、委細応相談)

(土・日曜日、祝日、年末年始、及び創立記念日を除く)

必要に応じて超過勤務を命ずることがあります。

## 9. 給与:

技術補佐員:時給 1,200円～1,600円(本学支給基準に基づき、能力・経歴により決定)

教務補佐員:時給 1,500円～2,000円(本学支給基準に基づき、能力・経歴により決定)

## 10. 手当:

本学支給基準に基づき、通勤手当、超過勤務手当を支給(その他諸手当、賞与、退職手当等はなし)

## 11. 社会保険:

労災保険及び勤務形態により、健康保険、厚生年金保険、雇用保険に加入。

## 12. 応募締切:

適任者を決定するまで募集します。

## 13. 選考方法:

書類選考及び必要に応じてオンサイトまたはオンラインで面接選考を行います(面接等の詳細は後日連絡します)。

なお、面接等にかかる交通費・滞在費は応募者の自己負担となります。

## 14. 応募方法及び必要書類:

以下の必要書類を、下記書類送付先にE-mailの添付(PDF形式)でご送付ください。

### ◆必要書類

(1)履歴書(連絡先(Tel、E-mail)明記)

(2)経歴書(応募の動機、技術的にアピールできる点、これまでの業務・業績等の説明をA4用紙1枚程度に記載)

選考の過程で追加の情報を求めることがあります。

●電子メールでの提出先:

**ASHBi-recruit@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp**

メールの件名は「ASHBi 単一細胞ゲノム情報解析コア 技術補佐員応募書類」または「ASHBi 単一細胞ゲノム情報解析コア 教務補佐員応募書類」としてください。

**15. 問い合わせ先:**

京都大学 高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点

e-mail: ASHBi-recruit@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

**16. その他:**

提出いただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく、第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。京都大学は男女共同参画を推進しております。京都大学では、受動喫煙の防止を図るため、すべてのキャンパスにおいて喫煙場所に指定された場所を除き、屋内外での喫煙を禁止しています。